

INX 760 プローブマイクロスコープ

単芯コネクタと多芯コネクタの自動検査と解析

端面検査の高度化：より高速に、よりシンプルに、より強力に、よりスマートに

INX™ 760 はフィールドエンジニアにとって究極のツールであり、元の状態のファイバー接続を確保する上で比類のない効率を提供してくれます。25 年以上にわたる先駆的なイノベーションと専門知識の集大成として、次世代のファイバー端面検査と解析の頂点となるものです。

多くのフィールドエンジニアにとって端面検査は標準的な作業となっていますが、汚染が依然として光ネットワークの問題の最大の原因となっています。新しいコネクタタイプの出現、フィールドで使用されるコネクタの量の増加、ファイバーエンジニアの新人の増加により、業界は変曲点に達しており、新しい検査ソリューションである INX 760 が必要となっています。



INX 760 プローブマイクロスコープ

主な利点

- **より高速に** - わずか数秒の真の自動作業により、より迅速に結果を取得
- **よりシンプルに** - 多芯ファイバー、単芯ファイバー、デュプレックスコネクタの簡単な自動検査により、端面検査を簡素化
- **より強力に** - フィールドで卓越した性能を発揮する強力な耐久性のあるマイクロスコープで、信頼できるパフォーマンスを保証
- **よりスマートに** - 信頼できる結果で優れた検査を実現

特徴

- 真の自動検査は、検査プロセスのすべてのステップを自動化する業界最速のワークフローをユーザーのアプリケーションに提供します。
- AutoID 検査チップは、チップを変更する際にエラーが発生しやすい手動またはRFID設定の間違いをなくします。
- PanOptic イメージングエンジンは、倍率と解像品質を損なうことなく、端から端までの視野を確保します。
- VIAVI TPAに対応しており、テストプロセスの自動化によりジョブのあらゆる段階で調整、効率、精度を保証します。

アプリケーション

- データセンター
- 中央局舎
- ヘッドエンド
- エンタープライズ
- 航空宇宙

端面検査の高度化

INX 760 は、卓越したスピード、シンプルさ、精度を備え、今日の進化する光ファイバーネットワークで普及しているさまざまなコネクタタイプとアプリケーションに楽々に対応し、[接続する前に検査して](#)どのようなコネクタ、どのような環境であっても常に比類のない容易さで優れたファイバーネットワークを確保します。



より高速に

わずか数秒の真の自動作業で、より迅速に結果を取得

INX 760 は、12x1 多芯コネクタの場合は 10 秒未満、デュプレックスコネクタの場合は 6 秒、シンプレックスコネクタの場合は 5 秒で済む完全なプロセスを備えているため、フィールドエンジニアは記録的な速さで常にクリーンなファイバーコネクタを確保できます。

高速で完璧なファイバー接続



よりシンプルに

設定、操作、ジョブ管理の自動化により端面検査を簡素化します。

多芯コネクタの採用の増加とともに、エンジニアのワークフローでは、多芯ファイバー、VSFFデュプレックス、シンプレックスコネクタの混在を検査する必要性が増しています。INX 760 マイクロスコープは、すべてのコネクタカテゴリに対応するオールインワンのマイクロスコープです。多芯ファイバーまたはデュプレックスコネクタの検査は、シンプレックスコネクタの検査と同じくらい容易です。

どんなコネクタも簡単に検査



より強力に

フィールドで優れた性能を発揮するマイクロスコープを使用することで、どのような環境でもパフォーマンスを保証できます。

INX 760 マイクロスコープはフィールドツールです。耐久性の高いステンレス鋼製のチップは鋼製のシャシにしっかりとねじ込まれており、フィールドでの使用中に光システムを保護します。質感のある人間工学に基づいた形状のハンドルは、手袋の有無にかかわらず、しっかりとしたグリップを提供します。エネルギー吸収オーバーモールドは、過酷なフィールド条件での取り扱いによる損傷からマイクロスコープを保護します。

どこでも頼りになるパフォーマンス



よりスマートに

あらゆるコネクタに対して信頼できる結果で、優れた検査を実現します。

INX 760 マイクロスコープは、正確で再現性のある自動分析結果を生成します。高い精度により、最小の欠陥も確実に検出され、コネクタ端面の状態の評価に使用されるため、合否判定の誤りや汚れたファイバーの使用を最小限に抑えることができます。再現性があり、テストを繰り返しても同じ結果が得られるため、検査テスト結果を信頼することができます。

常に信頼できる結果

真の自動作業でワークフローの高速化を実現

INX 760 は検査プロセスのすべてのステップを自動化し、手間をかけずに迅速で信頼性が高く、再現可能な結果を提供します。シンプレックス、デュプレックス、および多芯コネクタタイプをサポートできるため、ユーザーは適切なチップを取り付けて検査するだけです。INX 760 マイクロスコープは、セットアップ、画像のフォーカス、カメラのパン撮り、画像分析、結果の保存を自動化します。これは、デバイス上または VIAVI TPA エコシステムの両方で行うことができます。



INX 760 による完全自動化

セットアップ → 画像フォーカス → 画像のパン撮り → 分析 → 結果の保存

シンプレックスの場合は 5 秒未満、MP0 12x1 多芯 コネクタの場合は 10 秒未満の完全なサイクルタイムと業界最速のチップ交換プロセスを組み合わせた INX 760 の完全自動化機能により、エンジニアはファイバー端面検査で業界最速のワークフローを実現できます。

AutoID 検査チップにより手間のかからないシンプルさを実現

INX 760 には、新しい FPT シリーズの検査チップが採用されています。あらゆるフィールド環境でできるように設計されており、耐久性の高いステンレス鋼の各チップは AutoID テクノロジーを装備、テスト対象のコネクタのタイプに応じ、手動または RFID 設定方法で発生する追加の手順やミスなしに INX 760 を自動設定できます。

- どのコネクタタイプでも簡単に切り替え可能
- 光学設定パラメータを自動設定
- 接続されたチップの前の分析プロファイルを自動的に呼び出します
- 追加の光アタッチメントは必要ありません
- 耐久性の高いステンレス鋼製
- 高速ねじ込み接続カラー
- 接続時の視覚的なフィードバック



INX 760 に簡単に取り付け可能



シンプレックス、デュプレックス、
および多芯コネクタ用チップ



各チップに AutoID テクノロジーを装備

詳細は、viavisolutions.jp/INX760 をご覧ください。

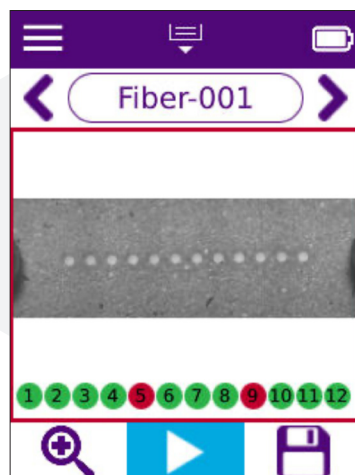
他のマイクロスコープでは見えないものを見る

INX 760は、倍率や解像品質を損なうことなく、端から端までの視野を確保する革新的なPanOpticイメージングエンジンを搭載しています。INX 760 は、プロセス全体で同じ光チェーンを使用することにより、画質、分析の信頼性、全体的な速度において全面的に最適化されたパフォーマンスを実現します。

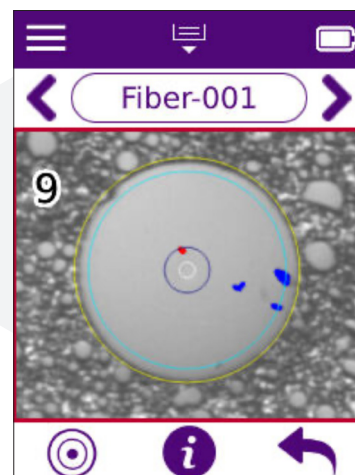
PanOptic イメージングエンジンは、エッジの位置合わせピンとガイドホールを完全に可視化した広い視野画像と、アレイ内の個々のファイバーの完全な詳細の両方をすべて 8 秒未満で提供することにより、多芯コネクターの端面検査に革命をもたらします。



多芯コネクターの検査



MP0 端面の広い視野

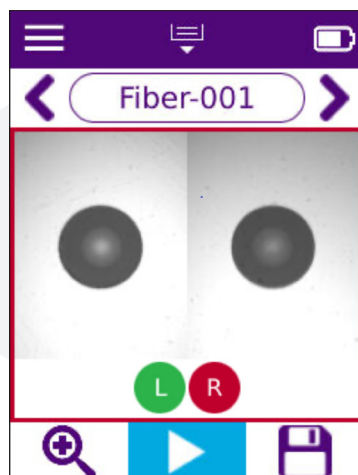


多芯ファイバーアレイのファイバー 9 の詳細図（ゾーンと不具合を重ねて表示）

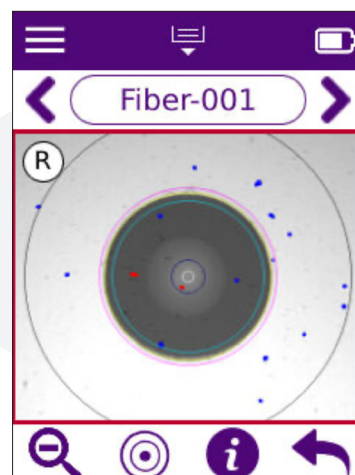
デュプレックスファイバーコネク터를1回のテストで検査でき、両方のコネクターの並列表示と分析を 5 秒以内に提供します。



デュプレックスコネクターの検査



デュプレックスコネクターの両方のファイバーの並列表示



デュプレックスペアの右側のファイバーの詳細図（ゾーンと欠陥を重ねて表示）

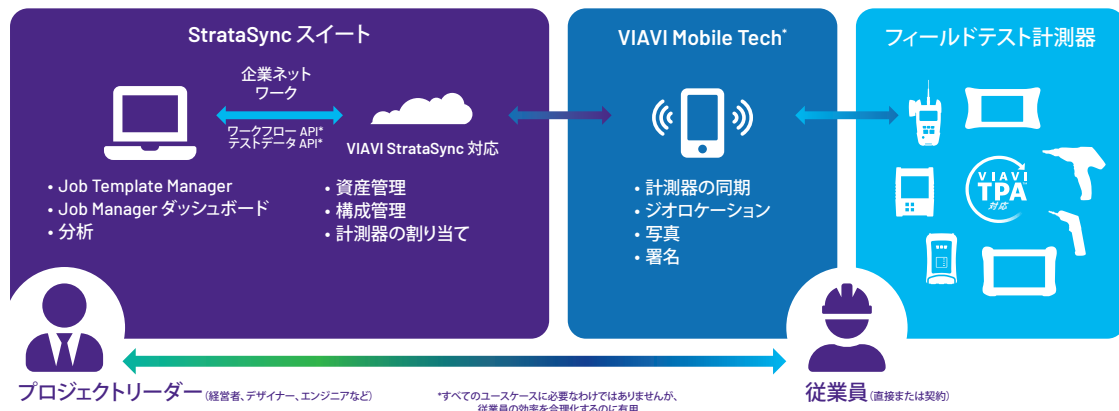
主な特徴



VIAVI TPA と常時接続

INX 760 は VIAVI TPA エコシステムと接続して、フィールドでのワークフローを合理化し、生産性を向上させ、可視性を高めます。この体系的な閉ループワークフローソリューションは、チームを VIAVI テスト計測器に接続して、ジョブのあらゆる段階で再現性、効率、精度を確保します。

VIAVI TPA™ エコシステムの概要



1025.900.0025

詳細については、viavisolutions.jp/tpa をご覧ください。

仕様

パラメータ	仕様
視野	多芯ファイバー：6400 x 1425 μ m
	シンプレックス：1000 x 1425 μ m
表示モード	ライブ、検査済み
拡大モード	低、高（オートセンタリング）
フォーカス	自動（挿入時、トリガー）、手動（シンプレックス、デュプレックス）
パン撮り	自動（デュプレックス、多芯ファイバー）、手動（多芯ファイバー）
画像分析	自動：IEC 61300-3-35 第2版、IEC 61300-3-35 第3版
試験結果	保存：トリガー、パスした場合は自動、常時自動
	シンプレックス： $\leq 10,000$ 、デュプレックス： $\leq 5,000$ 、MPO 12x1： $\leq 1,500$ 保存
	または上記の比例組み合わせ
オートフォーカス + パン撮り + 分析	シンプレックス： ≤ 4 秒、デュプレックス： ≤ 5 秒、MPO 12x1： ≤ 8 秒
自動保存	シンプレックス： ≤ 1 秒、デュプレックス： ≤ 1 秒、MPO 12x1： ≤ 2 秒
ハードボタン	電源、トリガー、ホイール
ディスプレイ	320 x 240 ピクセル（2.4 インチ）カラーバックライト付きタッチスクリーン
ステータスインジケータ	LED リング、電源/バッテリー充電 LED、スピーカー
電源	5V/2.1A USB AC アダプター
バッテリー	リチウムイオン（フィールドで修理可能）
動作時間	> 4 時間（1 MPO 12x1 テスト + 保存/分）
WiFi 接続	USB-C ポート（オプションのロックマウント付き）
ワイヤレス接続（INX 760）	Bluetooth® 5.2 BLE、WiFi 802.11b/g/n
装着ポイント	直径 1/4 インチ、1 インチあたり 20 のネジ山数（1/4-20）のソケット
動作時温度	0~40°C（32~104°F）
動作時湿度	0~90% 結露なし
保管温度	-20~60°C（-4~140°F）
寸法（幅 x 高さ x 奥行き）	253 x 191 x 60mm（9.9 x 7.5 x 2.4 インチ）（チップなし）
	275 x 191 x 60mm（10.8 x 7.5 x 2.4 インチ）（LC チップ付き）
重量	0.665kg（1.5 ポンド）（チップなし）
検査チップ	シンプレックス、デュプレックス、多芯ファイバー（列 ≤ 2 、ファイバー/列 ≤ 16 ）
	統合 AutoID テクノロジー
	ステンレス鋼製、ネジ付きの装着用ナットとテザーポイント付き
VIAVI TPA との互換性	VIAVI Mobile Tech 5.2 以降（ワイヤレス接続が必要）、StrataSync 16.1 以降
PC レポート作成ソフトウェア	ReportPRO™

オーダー情報

モデル

パーツ番号	説明
INX-760	プローブマイクロスコープ、自動シンプレックス、デュプレックス、多芯コネクタ検査および解析、Bluetooth による WiFi ワイヤレス接続、USB-C 有線接続、USB-C 充電
INX-750	プローブマイクロスコープ、自動シンプレックス、デュプレックス、多芯コネクタ検査および解析、USB-C 有線接続（無線接続を追加するオプションはありません）、USB-C 充電

キット

パーツ番号	説明
INX-760-KIT1	INX 760 マイクロスコープ：自動シンプレックスデュプレックス多芯端面検査、BT WiFi 接続性
	チップ：MPO/PC、MPO/APC 用バルクヘッドチップ
	接続アダプター：MPO
	アクセサリ：チップカバー、チップ収納ケース、USB 充電アダプターとケーブル、キャリングケース
INX-760-KIT2	INX 760 マイクロスコープ：自動シンプレックスデュプレックス多芯端面検査、BT WiFi 接続性
	チップ：MPO/PC、MPO/APC、LC/PC、LC/APC、SC/PC、SC/APC 用バルクヘッドチップ
	接続アダプター：MPO、LC デュプレックス、SC デュプレックス
	アクセサリ：チップカバー、チップ収納ケース、USB 充電アダプターとケーブル、キャリングケース
NX-750-HYP-KIT1	INX 750 マイクロスコープ：自動シンプレックスデュプレックス多芯ファイバー検査
	チップ：MPO/PC、MPO/APC、LC/PC、LC/PC デュプレックス用バルクヘッドチップ
	接続アダプター：MPO、LC デュプレックス
	アクセサリ：チップカバー、チップ収納ケース、USB 充電アダプターとケーブル、キャリングケース

チップ

端面検査用のチップとアダプターの選択ガイドについては、viavisolutions.com/tipguide をご覧ください

アクセサリ

パーツ番号	説明
FPT-MPO-COUPLER	INX 用 MPO バルクヘッド接続アダプター
ZP-HW-00457	SC デュプレックスバルクヘッド接続アダプター
ZP-HW-00458	LC デュプレックスバルクヘッド接続アダプター
FPP-INX7-HOLSTER	ホルスター
FPP-INX7-TIPC	チップカバー
FPP-INX-TCASE1	チップケース
FPP-INX7-BATTERY	充電式バッテリー
FCPP-PS1	USB 出力 AC 入力充電器（US EU UK AU アダプター付き）
FBPP-DPAC9	Type C USB オスから Type A USB オスへのケーブル
FCLP-LAN-10	チップネクストラップ 10cm

VIAVI ケアサポートプラン

オプションの VIAVI ケアサポートプランで、最大5年まで生産性を向上できます。

- オンデマンドトレーニング、優先的なテクニカルアプリケーションサポート、迅速なサービスにより、時間を最大限に活用できます。
- 予測可能な低コストで最高のパフォーマンスが得られるように機器を保守します。

プランをご利用いただけるかどうかは、製品と地域により異なります。すべてのプランがすべての製品またはすべての地域でご利用いただけるわけではありません。お住まいの地域でこの製品に利用いただける VIAVI ケアサポートプランのオプションについては、地元の代理店にお問い合わせいただくか、次の URL にアクセスしてください。

viavisolutions.jp/viavicareplan

特徴

* 5 年プランのみ

プラン	目的	技術アシスト	工場修理	優先サービス	自己ベースでのトレーニング	バッテリーとバッグの 5 年保証	工場出荷時の校正	アクセサリの保証	緊急貸し出しサービス
 BronzeCare	エンジニアの効率	プレミアム	✓	✓	✓				
 SilverCare	保守と測定確度	プレミアム	✓	✓	✓	✓*	✓		
 MaxCare	高可用性	プレミアム	✓	✓	✓	✓*	✓	✓	✓



viavisolutions.jp

〒163-1107
東京都新宿区西新宿6-22-1
新宿スクエアタワー7F

電話: 03-5339-6886
FAX: 03-5339-6889
Email: support.japan@viavisolutions.com